

たのはた

復興へのご支援に心から感謝します

2014
No. 566

5

全国からの支援に
元気な姿で恩返し

春、早朝の島越南港。全国のワカメオーナーからの支援金で整備された電源設備を利用し、島越・切牛地区の漁業者グループがワカメの塩蔵加工に汗を流す。

主な内容

- 三陸鉄道北リアス線開通 2頁
- 新採用職員等の紹介 6頁
- 村づくり基金の概要 9頁
- 議会だより 16頁



島越駅前では列車に大漁旗を振る小年生



手描きの横断幕で記念列車をお出迎え(田野畑駅)



線路沿いには大漁旗を持った大勢の村民が駆けつけた



じえい! 大吉駅長と吉田副駅長も登場



カンパネルラ田野畑駅には約3年ぶりに上下線の列車が乗り入れた

住民総出の大歓迎 駅は無数の大漁旗

東日本大震災による津波で駅や高架橋が流失し不通となっていた三陸鉄道北リアス線の田野畑・小本間(10・5キロ)が4月6日に運行を再開。島越・田野畑両駅には多くの村民が駆け付け、大漁旗や手作りの横断幕を振り、乗客で満員の列車を出迎えました。

午前6時50分、駅舎の新築工事が進む島越駅前には島越自治親交会の皆さんが大漁旗や手作りの小旗を手に宮古からの列車を待ちわびていました。定刻、南の高台に見えるトンネルから警笛が響くと、桜の花が描かれた列車が姿を現しました。東日本大震災から1122日、三陸鉄道北リアス線は念願の全線運行再開となり、地域住民の足として、広域観光ルートの一環として開業から30年目の再出発を迎えました。

大吉駅長を 大宮神楽が出迎え

午後0時10分、久慈方面から田野畑駅に到着した特別列車からはドラマ「あまちゃん」で大吉駅長役を務めた杉本哲太さん、吉田副駅長役の荒川良々さんが登場。駅前には多くの人が集まり、盛大な歓迎

声に包まれました。

田野畑駅ではボランティアから乗客へ、村産菌床シイタケや乳製品などが配られ、駅前では羅賀地区の小中学生が舞う大宮神楽が行を歓迎。大宮神楽リーダーを務める中村海希さん(6年)は「大勢のお客さんの前での披露はとても緊張しましたが、三陸鉄道の復興に関わることができて、良い思い出になりました。将来は三陸鉄道を使って高校に通学したいです」と語ってくれました。

沿線各駅 30年前と同じ歓声

三陸鉄道によると、当日の宮古駅と久慈駅は30年前の開業を思い出させる盛り上がりだったとのこと。普段の休日は400人程度の乗客が、当日は観光客を中心に約2000人。駅で列車が停車する度に地域住民の歓迎や乗客の乗降、写真撮影の影響で出発が遅れ、終日15〜20分遅れのダイヤで運行したとのこと。

今回の復旧工事の概要について、工事を統括された三陸鉄道施設管理部の小田文夫部長にお話を聞きました。

地購入は認められなかったため、村民の皆さんには大変な負担をお願いすることになりました。

今回の復旧工事の概要を教えてください。

当初の計画どおり3年で開通することができましたが、被災地の皆さんにとっては大変長い時間だったと思います。これからは皆さんの足となることはもちろん、県内外から観光客を呼び、地域の復興と活性化に貢献できるよう努力していきたいです。

今回の復旧工事の概要を教えてください。

駅周辺の住宅は、高台移転などで少なくなっているのが現状です。復興に向け、駅周辺で観光客を呼べるような環境整備や県外などから集客できるイベントを考える必要があります。そのためにも安全で安定した三陸鉄道となること

津波による被害が甚大で、復旧まで長い時間と、多額の費用が掛かることが予想されました。「早く、安く、津波を意識した復旧」。これが私たちに求められた課題でした。意識したのは現状ルートは変更せず、構造物などは津波対策を施し、1日でも早い復旧を図るというものでした。田野畑村内の工区に関しては、補助事業での土

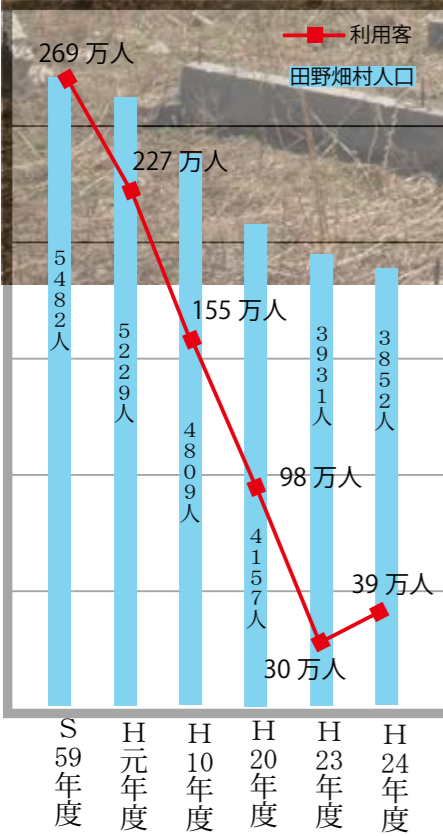
安全で安定した三陸鉄道となることと思っています。



三陸鉄道 小田 文夫 施設管理部長



三陸鉄道の利用客と村人口の推移



三陸鉄道開通に盛り上がる島越駅。駅西側は一部で復興工事が進むものの、流失した家屋の基礎が残されたままの区画も見られる

三陸鉄道と田野畑村人口減少が共通課題

3月に開かれた三陸鉄道の取締役会で、平成25年度の三陸鉄道の経常損失は2億2142万円、20年連続で赤字決算の見通しであることが説明されました。

「あまちゃん」効果で、昨年4月から2月の乗客数は前年同期比1.3倍の46万7000人と増加。一方、企業を対象とした被災地視察研修の減少による収入減、燃料高騰や人件費の増加で経費が膨らんだことが赤字決算の要因です。

平成26年度の乗客目標は、全線開通に伴い、震災前の22年に近い83万1000人としています。具体的施策として、修学旅行を対象とした「震災学習列車」の取組み、新しいレトロ列車、お座敷列車に

水産業の復興を柱に

よる団体客の確保。本村でも観光船や島越駅の営業再開に併せた誘客イベントの開催などを企画しています。しかし、変動の激しい観光客の誘客以上に、地元の定期客を長期的に確保することが安定経営には不可欠です。

そこで村の主な定期客となる沿岸部の人口の推移を見ると、震災前に比べ明戸・羅賀・島越地区の実質的な人口は、仮設住宅や村内陸部、他市町村への移住により約半数に減少しています。

村は沿岸部の人口減少に対し、水産業の復興を柱に施策を実施しています。災害復興計画では、漁業協同組合との連携による6次産業化の展開、水産と観光の連携による活性化、被災土地の有効利用などを示していますが、まだ具体的な成果が見えないのが現状です。

産業振興により人口減少に歯止めを掛けることで、地域が活性化し、定住人口が守られ、被災土地の利用や三陸鉄道の定期客の確保につながります。住宅再建に一定のめどがつき、漁業関連設備も整いつつある今、将来を見据え、沿岸地域の振興策をみんなで考えていきましょう。



三陸鉄道北リアス線

全線運行再開
それぞれの思い...



島越自治親交会理事

早野 伊志男さん

震災から3年、ずっと見通しが立たない三陸鉄道の姿を見てきた。今朝、立派になった線路、そこを走る宮古行きの一歩列車を見た時は、本当に感激した。三陸鉄道と新しい島越駅を島越地区の振興に役立てていきたい。

島越地区の高校1年生

工藤 真愛さん(左)

小さい頃から乗っていた三陸鉄道が再開し、高校への通学に利用できるのがうれしい。通学列車では勉強を頑張りたい。



中学校仮設団地の高校1年生

鈴木 七星さん(右)

春から宮古市の高校へ通学する。仮設住宅からの通学なので小本駅を利用することになるかも。いつか友達と一緒に島越駅から通学できるようになればいいな。



横浜市磯子区

南 輝明さん

震災後、3度目の田野畑村訪問。今日は宮古駅から三陸鉄道に乗ってきた。2月にレンタカーで田野畑に来た時は大雪。峠道の連続で鉄道の重要性を実感した。次は家族みんなで観光に訪れたい。



三陸鉄道北リアス線運行部主任運転士

長澤 仁志さん

北リアス線再開日は全ての駅で地元の歓迎がすごかった。中でも島越駅は乗降客が多く、線路沿いの大漁旗の出迎えには感動した。安全第一、利用して下さるお客様への感謝の気持ちを大切に、できる限りのサービス向上に努めたい。



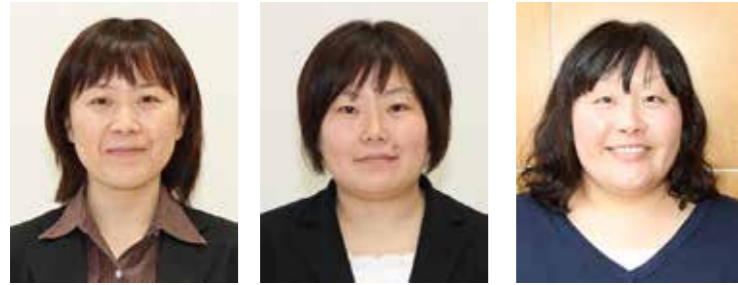
ホテル羅賀荘観光部長

工藤 桂さん

震災後「あまちゃん」効果で八戸、久慈からの観光客が多かった。北リアス線全線運行再開で盛岡、宮古からの鉄道を利用した誘客にも力を入れられる。建設中の島越駅が見られるのも今だけ。羅賀荘に宿泊して、ゆっくり田野畑村を見てもらいたい。

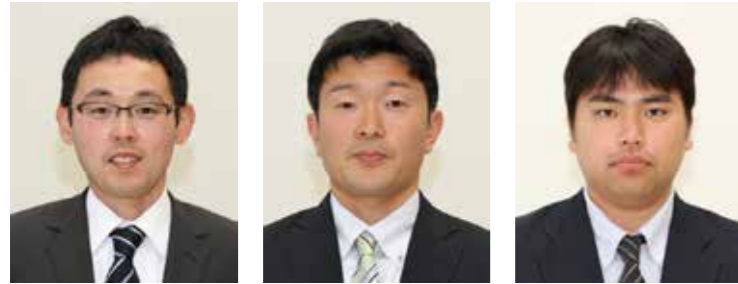
ようこそ田野畑村へ
未来を担う子供たちを
よろしくお願ひします

田野畑小学校



大坂下 恵 講師 佐々木 由美子 講師 根木地 瑠美 講師

田野畑中学校



金野 達徳 教諭 上大澤 良光 教諭 畠山 淳一 講師



平成25年10月1日から空席となっていた田野畑村教育委員会委員長に熊谷勤巳さん(51)が3月31日就任しました。任期は平成26年9月30日までです。

教育委員長に
熊谷勤巳さんが就任



防災まちづくり拠点施設を建設

現在、高校仮設団地駐車場として利用している旧岩泉高校田野畑校のグラウンド跡地に村防災まちづくり拠点施設を建設します。工事は4月下旬に着工し12月の完成を目指して進めます。

建物は鉄骨造り2階建て、広さは1階が518㎡、2階が218㎡で、沿岸部の水門の遠隔操作室や大規模災害時の災害対策本部機能などを備え、本村防災の拠点となる施設です。

工事費は約2億6244万円で、国の復興交付金で賄われます。



山下 富也 消防係長 佐々木 重光 分署長



佐々木 辰徳 消防副士長 藤島 剛 消防主任



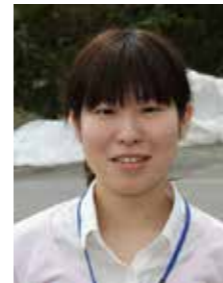
湊 貴之 消防士 工藤 俊輝 消防士

宮古消防署田野畑分署員の異動紹介
佐々木分署長以下、6人が田野畑分署へ配属となりました。天災や火災などから村民の生命財産を守ります。

新しい副村長に菊地 昭夫さんが就任
8人の新採用職員を加え、復興事業を加速させます



山崎 芳美 生活環境課 主事
神奈川県出身31歳。学生時代に思惟の森の会で活動。ご縁があつて半年前から田野畑村民になりました。笑顔で精一杯頑張ります。



酒井 志織 保健福祉課 保健師
宮古市出身22歳。新卒でまだ分からないことも多いですが、職場の先輩の指導を受けながら精一杯頑張ります。



藤森 大輝 税務会計課 主事
宮古市出身26歳。村内に親戚があり、よく遊びに来ていました。復興に役立てるよう頑張ります。



村の新しい副村長に、菊地昭夫さん(60)が就任しました。任期は4月2日から4年間です。菊地副村長は栃木県大田原市出身。昭和52年、盛岡市役所に入庁し、上下水道部長などを経て、今年3月に総務部長で定年退職し、副村長へ就任しました。村へは奥様を伴い赴任。趣味はツーリングです。職員になった皆さんに抱負を聞きました。

就任早々、三陸鉄道再開という明るい出来事がありました。今後もマレットゴルフ場や島越駅の営業再開、高台移転地の造成完了、新観光船の就航など明るい話題が続きます。キラリと光輝く田野畑村であるために全力で業務に取り組みます。



山本 章博 政策推進課 主幹
青森市出身41歳。県から派遣で赴任しました。復興に貢献できるよう頑張ります。



熊谷 航大 復興対策課 主事
羅賓出身19歳。高校仮設住宅に住んでいます。被災者に寄り添い復興のために頑張ります。



笹原 敬悦 建設第一課 主任主査
久慈市出身60歳。県職員としての経験を田野畑村の復興の力に生かしたいです。



三浦 悟 建設第一課 主査
岩泉町小本出身61歳。県職員で身につけた技術を生かし、復興に尽力したいと思います。



清川 未広 建設第二課 主任
八戸市出身58歳。村の復興に役立てればと思います。アズビィ仮設団地で生活します。



長谷川 順一 建設第一課 主査 (盛岡市)



小林 正行 建設第一課 主任 (埼玉県深谷市)



内田 省吾 建設第一課 技師 (埼玉県深谷市)



平 直貴 建設第一課 技師 (岩手県)



柳川 秀行 建設第一課 技師 (岩手県)



仲村 公生 建設第一課 主事 (岩手県)



堀 英司 建設第一課 技師 (岩手県)



佐々木 哲 建設第一課 技師 (岩手県)

今年度も全国から
強力な応援隊が集結

復興事業の円滑な実施を図るため、9人の応援職員が新たに駆け付けました。今年度は合計13人の派遣職員が村の復興を支援してくれます。



川島 秀義 教育委員会 学芸員 (復興庁)



シロバナシャクナゲの開花時期は6月上旬から約1カ月間。白く愛らしい花をぜひ見に来てください。

むらづくり基金の概要

基金取り崩し初の事業化

平成19年度に導入した「田野畑むらづくり基金」は、村が提示した5つの政策メニューから皆さんに用途を選択してもらい寄付をいただくもの。村への思いを具現化し、個性豊かで活力があるふるさとづくりを目的としています。第7期となる25年度は、全国各地の皆さんから約645万円(85件)の寄付がありました。

25年度は、初めて基金を財源とした自然環境の保全に関する事業と自然エネルギーの整備に関する事業に取り組みました。

19～25年度の基金積立総額は3255万円(541件)、運用益含む)、基金取り崩し総額は359万円、基金残額は2896万円(単位：円)となりました。ここでは、その概要をお知らせします。

政策メニュー別

- ① 自然環境の保全 31万5000円(9件)
- ② 農山漁村の歴史文化の保存 11万円(6件)
- ③ 自然エネルギーの整備 11万5000円(3件)
- ④ 福祉・健康の推進 25万5000円(6件)
- ⑤ 子どもの教育・少子化対策 41万5000円(34件)
- ⑥ 指定なし 524万2354円(27件)

実施事業の概要

◆シロバナシャクナゲ群落再生事業：自然環境保全と自然保護意識の啓発を図るため、北山崎周辺に苗木400本の植樹を行い、説明板を設置(事業費241万8000円)

◆再生可能エネルギー等導入事業：環境に優しい再生可能エネルギーの導入を促進し、エネルギー自給率の向上や災害に強い村づくりを進めるため、対象設備を導入する世帯に対し設置費用の一部を補助。15世帯が利用(事業費234万4000円)

■メニュー別寄付の状況

項目	19～21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	取崩額計	合計
①自然環境の保全	436,000	55,000	120,000	300,000	315,000	1,226,000	0
②歴史文化の保存	135,000	15,000	20,000	35,000	110,000	0	315,000
③自然エネルギー	65,000	30,000	110,000	25,000	115,000	345,000	0
④福祉・健康推進	425,000	265,000	130,000	129,000	255,000	0	1,204,000
⑤子どもの教育	860,000	215,000	905,000	1,429,195	415,000	0	3,824,195
⑥指定なし	6,075,149	5,416,300	5,800,000	3,066,372	5,242,354	2,019,000	23,581,175
寄付金計	7,996,149	5,996,300	7,085,000	4,984,567	6,452,354	—	28,924,370
運用益	15,130	11,950	5,532	5,192	6,374	—	44,178
基金合計	8,011,279	6,008,250	7,090,532	4,989,759	6,458,728	3,590,000	28,968,548

◆交通指導員

役職	氏名		
隊長	箱石 大典		
副隊長	鋤形 静		
隊員	佐々木禮二郎	上村 浩司	畠山 沙織



交通指導員は小学校や保育園の交通安全教育活動なども実施しています(写真は4月16日の田野畑小学校交通安全教室の様子)

◆民生委員・児童委員

行政区	氏名
北山	平坂 百子
机・池名	上村 牧子
明戸	道合 勇一
羅賀	熊谷裕美子
田野畑・板橋	畠山 和子
西和野	泉山 君子
和野	三上 修一
菅窪	畠山サエ子
七滝	熊谷 キミ
猿山	佐藤千代子
大芦	金澤 晶子
真木沢	八重樫由美子
切牛	和山 敏治
浜岩泉	熊谷喜枝子
島越	下村 博光
千丈・尾肝要	向川原 巖
巢合	嘉藤 正義
田代・萩牛	熊谷 勤巳
沼袋	金子 すみ
甲地	佐々木あや子
拓洋台※	畠山 信子
黎明台※	畠山シノ子

※各団地完成までは、それぞれ仮設団地担当となります

◆主任児童委員(民生委員・児童委員を兼ねています)

奥地キミ子(田野畑)
前原 静美(羅賀)

◆行政区長

行政区	氏名
北山	泡淵 正
机	村田 光輝
池名	山根 伸
明戸	菊地 英公
羅賀	畠山 拓雄
羅賀仮設	畠山 忠男
田野畑	遠藤 誠治
西和野	畠山 勝美
和野	工藤 久男
菅窪	根木地俊機
七滝	畠山 球語
猿山	熊谷 康記
大芦	工藤 正勝
真木沢	畠山 幸一
切牛	穂高 育雄
浜岩泉	牧原 勲
島越	下村 博光
板橋	関口 勝男
尾肝要	畠山 弘
巢合	佐々木哲夫
萩牛	野崎 利良
田代	熊谷 裕典
沼袋	秋田 秀昭
甲地	熊谷 和廣
千丈	畠山 静雄

行政区長などを紹介します。

皆さんと村行政の橋渡しを手伝ってくれる行政区長、民生委員・児童委員、交通指導員などを紹介します。(敬称略)

地域協働隊職員を活用しましょう

村は、地域と行政との情報交換を円滑にし、住民自治の定着・充実を図り、自主的な活動が展開される地域を目指し、地域協働隊職員を各地区に配置しています。大小問わず、地域の課題は地域協働隊職員までご連絡ください。担当課へ連絡し、速やかに対応を検討のうえ、地域に回答します。

◆地域協働隊職員

行政区	担当職員	相談役
北山	武田 律子	久保 豊
机	向井 俊一	
池名	平坂 聡	佐藤 俊一
明戸	工藤 光幸	
羅賀	畠山 裕晃 畠山 多加子	畠山 恵太
田野畑	坂本 大	
西和野	金子 和也	熊谷 吉秀
和野	大澤 香苗	
菅窪	大澤 広美	佐々木卓男
七滝	畠山 淳一	
猿山	佐々木賢司	畠山 恵太
大芦	工藤 光昭	
真木沢	晴山 美恵子	奥地 弘武
切牛	佐々木 靖	
浜岩泉	角館 尚	奥地 弘武
島越	大森 泉 工藤 真樹	
板橋	佐藤 和子	奥地 弘武
尾肝要	佐々木 和也	
巢合	小川 美幸	奥地 弘武
萩牛	前川 恵美	
田代	佐藤 智佳	奥地 弘武
沼袋	菊地 正次	
甲地	横山 順一	奥地 弘武
千丈	佐々木 潤	



友達に負けたくない大きな口を開けて返事をする新1年生

元気がふれる27人が小学校入学

田野畑小学校(大芦教子校長、児童151人)の入学式が4月8日、同校体育館で行われました。行儀良く入学式に臨んだ27人の新入生は、担任からの呼名に元気よく返事をして小学生の仲間入りをしました。石原弘村長は「小学校統合から5年、震災から4年を迎えるにあたり、生きる力の基礎づくりを小学校では身につけてほしいです。上級生をお手本にしてみんな仲良く、楽しく過ごしてください」とお祝いの言葉を送りました。

中学生は失敗を恐れず挑戦を

田野畑中学校(関向正俊校長、生徒100人)の入学式が4月5日同校体育館で行われ、41人の新入生が中学校生活をスタートさせました。関向校長はあいさつで「夢を持ち、失敗を恐れず挑戦し続けることが大切。チャレンジして失敗することを恐れるよりも何もしないことを恐れよう」と本田宗一郎氏の言葉を引用し、挑戦し続けることの重要性を説きました。父兄らは、生徒たちがこの言葉を胸に留め、飛躍の糧にすることに期待している様子でした。



新入生の工藤丈斗(たけと)君が「可能性を大きく上げられるよう努力する」と宣誓

若桐園児が交通安全の呼びかけ

道の駅たのはた駐車場で4月7日、春の全国交通安全運動に合わせて交通安全キャンペーンを行いました。

キャンペーンには岩泉警察署、村老人クラブ連合会など8団体35人が参加。ドライバーに子どもと高齢者の交通事故防止などを訴えました。

啓発グッズを配布した若桐保育園の竹花丞生くん(5つ)は「上手に交通安全を呼び掛けることができました。僕も交通事故には気を付けます」と誓っていました。



たのはた牛乳を渡して交通安全を呼び掛ける似内陽(ひなた)ちゃん



次々とワカメの茎を切っていく畠山歩(あゆみ)ちゃん。やっぱり浜の女子はてどが良い!

ワカメ加工作業を小学生が体験

羅賀海づくり少年団育成会(前原拓会長)が4月19日、平井賀漁港でワカメの茎切りとボイル加工作業体験会を行いました。

体験会には、羅賀地区の小中学生など約30人が参加。11月に3センチの種苗だったワカメが半年で3メートルにまで成長したことの説明を受けると児童たち驚いていました。ワカメの葉のない茎の部分を切り落とし、釜でワカメを煮て冷やすところまで体験、見学。湯通ししたワカメが鮮やかな緑色になると歓声を上げていました。



初めての呼名に恥ずかしそうに手を挙げる工藤銀太(ぎんた)くん

保育園で新入園児が元気に登園

若桐保育園(鈴木康子園長、園児39人)の入園式が4月5日に行われました。

14人の新入園児のうち11人が3歳未満児ということもあり、多くの園児が保護者に抱かれながらの入園式となりました。

入園児点呼では緊張しながらも元気にお返事。在園児からお祝いの歌「どろんこと太陽」で歓迎され新生活をスタートさせました。鈴木園長は「安全で事故のない楽しい保育園づくりを目指し、職員が力を合わせてがんばります」と決意を述べました。

希望を胸に…児童館入園式

開館4年目を迎えたたのはた児童館(中里民子館長、園児49人)の入園式が4月11日に行われました。在園児に迎えられ、18人の新入園児が緊張した面持ちで式に臨みました。

保護者代表として佐々木大さん(37)＝和野＝は「子どもがどんなに成長するか楽しみ。小さい体いっぱい夢や優しさを膨らませてほしい。また家族の絆を深め、保護者も子どもと一緒に成長したい」とあいさつしました。



お兄さん、お姉さんを見習って、元気に児童館に通います

お知らせ

知 狂犬病予防接種を忘れずに

犬を飼育している人は、村へ登録し、狂犬病予防注射を受けさせることが法律で決められています。予防接種は村内各地区を巡回して実施します。都合の良い時間・場所で飼い犬に予防注射を受けさせてください。

- ◆対象…生後91日以上の全ての犬
- ◆料金…注射のみ3,100円、注射と新規登録6,100円(訪問注射は1,000円加算)
- ◆新規登録…登録は、▶犬種▶毛色▶性別▶名前▶生年月日を接種場所で係員に知らせてください。
- ◆訪問注射…巡回場所での接種が難しい場合は、訪問注射を受け付けます。希望する人は5月16日(金)までに電話で申し込んでください

■狂犬病予防接種の巡回日程

日 時	場 所	日 時	場 所
5月21日(水)	9:00 猿山・猿山バス停付近	5月22日(木)	9:00 千丈・地区公民館
	9:30 大芦・牧原商店前		9:20 甲地・三沢バス停～日向バス停
	9:40 浜岩泉・地区公民館		9:35 甲地・細沢バス停付近
	10:30 真木沢・地区公民館		9:50 甲地・甲地バス停付近
	10:40 切牛・望洋館		10:00 甲地・地区公民館
	11:00 島越・防災センター		10:20 田代・地区公民館
	11:15 島越・松前沢バス停付近		10:55 沼袋・旧フクゼン
	11:30 羅賀・旧羅賀児童館		11:10 巢合・地区公民館
	13:30 明戸・地区公民館		11:20 尾肝要・佐々木治助氏宅前
	13:45 池名・地区公民館		11:55 板橋・地区公民館
14:05 机・拓心館	13:40 西和野・工藤市也氏宅前		
14:25 北山・北山崎入口付近	14:15 和野・民宿藤波前		
15:20 田野畑・地区公民館	14:30 アズビィ仮設住宅団地		
15:30 田野畑・四方見山公園	14:40 菅窪・島山正一氏宅前		
※時間は受付終了時間です。時間を過ぎたら次の場所へ移動します。多少遅れる場合もありますのでご了承ください		15:00 七滝・地区公民館	15:15 七滝・鉄山口バス停付近

◆その他…転出するときや飼い犬が死亡したときは忘れずに届け出てください

◆申し込み・問い合わせ先…生活環境課(☎34-2111 内線22)

募 サクラ草サミットを開催

野生サクラ草ネットワーク主催の「第10回野生サクラ草サミット」が本村で開催されます。サクラソウをはじめ、岩手県沿岸北部に見られる希少植物について学んでみませんか。どなたでも参加できますので、多数お集まりください。

- ◆期日…5月24日(土)
- ◆時間・内容…①10:30～11:30 サクラソウ観察(田代地区)、②13:00～16:30 基調講演、実践発表(しおさい交流センター)、③17:30～21:15 交流会、星空観察(ホテル羅賀荘)
- ◆参加料…交流会に参加する人のみ4,000円

- ◆申し込み方法…交流会参加者のみ5月16日(金)までに申し込んでください。観察などへの参加申し込みは不要
- ◆申し込み、問い合わせ先…田野畑・岩泉サクラソウを守る会事務局(佐藤☎・Fax34-2816)

知 行政情報を公開しています

村は、行政情報を公開しています。手続き方法など詳しい内容は問い合わせてください。

◆平成25年度の公開実施状況

- ・開示請求件数 0件
- ・開示決定等件数 0件
- ・異議申立件数 0件

◆問い合わせ先…総務課(☎34-2111 内線11)

知 農振除外の申し出を受付中

東日本大震災の被害を受けたことなどにより新しく住宅を建築しようとする人で、やむを得ず農地に建築する場合は、農振除外と農地転用許可が必要です。手続きやその後の住宅建築などをスムーズに進めるため、申し出期限を設けて受け付けています。農地への住宅建築予定がある人は、早めの申し出を心掛けてください。

- ◆受付期限…①5月30日(金) ②8月29日(金) ③10月31日(金) ④平成27年2月27日(金)
- ◆その他…申し出状況により期限を変更する場合があります
- ◆申し出・問い合わせ先…産業振興課(☎34-2111 内線71)

参加者などを募集中

いろいろなお知らせ

募 県立病院職員採用試験について

岩手県立病院では、薬剤師・看護婦などの職員採用選考試験【特別募集】を行います。

- ◆試験区分・職種…【区分A】薬剤師、診療放射線技師、言語聴覚士、管理栄養士、助産師、看護師【区分B】助産師、看護師
- ◆勤務地…【区分A】全県立病院【区分B】被災沿岸地域の県立病院
- ◆受験資格…【区分A】受験職種の免許などを有する37歳未満(昭和52年4月2日以降生まれ)の人。【区分B】助産師免許または看護師免許を取得してから、平成26年4月末日現在、同職として業務に通算して3年以上従事した経験があり40歳未満(昭和49年4月2日以降生まれ)の人
- ◆第1次試験日…5月25日(日)
- ◆試験会場…盛岡・東京
- ◆申込期限…5月14日(水)
- ◆採用予定日…8月1日(金)または8月1日(金)から10月1日(水)
- ◆その他…詳しくは県立病院ホームページをご覧ください
- ◆問い合わせ先…岩手県医療局職員課(☎019-629-6322)

知 最低賃金引き上げ支援対策のご案内

厚生労働省では、中小企業の事業主を対象に最低賃金引き上げ支援対策として「業務改善助成金」(最高100万円、下限5万円)を交付します。詳しくは岩手労働局労働基準部賃金室(☎019-604-3008)へお問い合わせください。

人口と世帯

4月1日現在()は前月比
 人口 3,708人(-25)
 男 1,838人(-10)
 女 1,870人(-15)
 世帯 1,429世帯(-4)

火災

(3月21日～4月20日)
 火災の【今月】0件
 発件数【今年】0件
 無火災の連続記録
 (4月20日現在) 406日

知 乗り物時刻表の訂正について

村で4月に全世帯配布した「田野畑村 乗り物時刻表」の三陸鉄道「久慈から宮古へ」の第1便の時刻に誤りがありましたので訂正します。ご迷惑をおかけしました。

駅名	正	誤
陸中野田	5:28	5:33
野田玉川	5:33	5:28
堀内	5:39	5:44
白井海岸	5:44	5:39
普代	5:52	6:01
田野畑	6:01	5:52
島越	6:05	6:15
小本	6:15	6:05
掬待	6:20	6:29
田老	6:29	6:20
佐羽根	6:34	6:39
一の渡	6:39	6:34
山口団地	6:45	6:49
宮古	6:49	6:45

知 「ジョブカフェみやこ」日曜も開設

仕事についての悩みを持つ人をサポートする「ジョブカフェみやこ」が5月18日から試行的に日曜日も開設されます。小さなことでも1人で悩まず相談してみましょう。

- ◆開設時間…平日は午前10時～午後5時、日曜日は午前10時～午後4時(土曜日・祝日・年末年始は休業)
- ◆開設場所…宮古駅前キャトル5階
- ◆業務内容…仕事の悩み相談、パソコンによる仕事の適性判断、応募書類の書き方や面接の指導、各種情報提供など
- ◆利用料金…無料
- ◆問い合わせ先…宮古地域振興センター(☎0193-64-2211)

たのはた放課後児童クラブが開設

村は、昨年までのたのはた児童館で実施していた小学校低学年児の放課後学童保育について、開設場所などを変更して実施しています。

- ◆対象児童…小学1～3年生の児童で、放課後に保護者が労働などにより保育することができない児童
- ◆開設日…月～土曜日。ただし祝日、お盆(8月13日～16日)、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
- ◆開設時間…【月～金曜日】放課後～午後6時30分【土曜日】午前8時～午後6時【長期休暇等】午前8時～午後6時30分
- ◆開設場所…アズビィホール
- ◆保護者負担金…1人につき

- 8,000円(2人目4,000円、3人目以降2,000円)
- ◆利用登録…利用には事前の申し込みが必要です
- ◆申し込み・問い合わせ…生活環境課(☎34-2114 内線22)



田野畑村は働くお父さん、お母さんを応援します

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課(5月21日まで)にお送りください。

Q1 4月19日にワカメの茎切り体験をしたのは？

Q2 三鉄開業に登場したドラマ「あまちゃん」の駅長と副駅長の名前は？

前号(4月号)の正解 Q1→B、Q2→B 当選者(敬称略) 奥地正太郎(甲地)、上山明美(田野畑)、熊谷正初(田野畑)、中村志会之助(埼玉県)

おめでた おくやみ

[平成26年3月届け出分] (敬称略)

●健やかに ~誕生~ 三浦 このめ ちゃん 太知・咲奈 島越

高橋 凜音(りのん) ちゃん 和美・歩美 菅窪

佐々木 琉生(るい) くん 敏也・春香 菅窪

田河原 翔輝(しょうき) くん 憲幸・幸恵 浜岩泉

♥未永く ~結婚~ 佐藤 祐樹 羅賀 山下 友花里 盛岡市

■安らかに ~お悔やみ~ 向井 博 順(73) 机 熊谷 啓子(79) 七滝 熊谷 昭一(78) 七滝 工藤 順江(60) 島越

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口にお申し出てください

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

(4月20日現在)

Table with 2 columns: 寄付金総額 (3276万1370円), 取り崩し額 (359万0000円), 基金残額 (2921万5548円)

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧くださいか、総務課(☎34-2111内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間: 5月7日(水)~6月1日(日)

Calendar table with columns: 月日, 行事, 場所, 時間, 問い合わせ先

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

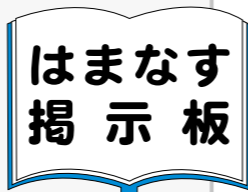
はまなす号巡回カレンダー

期間: 5月21日(水)~22日(木)

Table for 5月21日巡回: はまぎくコース (机・北山方面)

Table for 5月21日巡回: たんぼぼコース (真木沢・切牛方面)

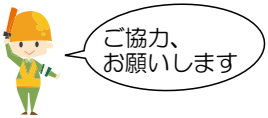
Table for 5月22日巡回: おきなぐさコース (沼袋・甲地方面)



◆問い合わせ先...教育委員会 (☎34-2226)

平成26年度の村営工事の入札執行予定を公表

村では以下の工事を予定しています



平成26年度村営建設工事の入札執行予定を告示しました。入札および契約方法は指名競争入札です(ただし、No.20と25、26は指名または公募型競争入札)。詳しいことは、建設第二課(☎34-2113 内線46)にお問い合わせください。

Main construction schedule table with columns: No, 工事名, 場所, 期間, 種別, 工事概要, 入札予定

元田野畑小学校校長 見坊兼雄氏 没後125周年 今年(2014年)は元田野畑小学校校長の見坊兼雄氏没後125周年です。見坊兼雄氏は、南部藩の士族、見坊勇左衛門の長男として盛岡市で生まれ、明治15年7月に田野畑小学校創設6年目に校長として赴任されました。その後、小本小学校長などを経て、再び田野畑小学校校長を勤めました。しかし明治21年9月17日、41歳の若さで急逝され、夫人さまさんも1週間後に夫の後を追うように亡くなりました。その時に残された幼児の一人は後に盛岡市長となる見坊田鶴男氏です。見坊夫婦の墓碑は、田野畑小学校前の川原の自然石を墓石とし、田野畑公墓地の一角に建立されています。後に、兼雄氏のご子息は田野畑小学校に対し、多額の浄財の寄付のほか、ピアノや図書を寄贈され「見坊図書館」として田野畑小学校の充実発展に大きく貢献されました。本村教育の先達者に衷心より追悼の意を表します。 情報提供: たのはた三開伊一揆を語る会

平成26年度当初予算を可決

一般会計予算総額139億85百万円 前年度当初予算より32・6%の減に



上村 繁幸 委員長



佐々木 功夫 副委員長

議決した主な議案等

平成26年度予算などを審議する第4回定例村議会は平成26年3月6日から14日まで行い、25年度一般会計補正予算を含む35議案を可決しました。

26年度当初予算など関連議案は予算特別委員会（委員長・上村繁幸議員、副委員長・佐々木功夫議員）に付託して審議。一般質問には宮森鋭幸議員・佐々木芳利氏議員・中村勝明議員の3名が登壇し、当面する村政の問題について質問しました。

※村議会だよりは広報編集委員会（委員長・中村勝明議員）で編集したものです

- 平井賀漁港地区漁業集落道整備海鳴台線（橋梁下部工事）工事の請負契約の締結に議決を求めるところについて
 - ・工事請負契約を9922万5千円とするもの。
 - 受注者 熊谷建設㈱
- 村道と野平井賀線避難誘導施設整備工事の請負契約の締結に議決を求めるところについて
 - ・工事請負契約を1億920万円とするもの。
 - 受注者 高德建設㈱
- 平井賀地区集落排水施設上川原
 - 受注者 高徳建設㈱
- 田野畑村野外活動交流促進施設整備（キャンプ場等）工事の請負契約に議決を求めるところについて
 - ・工事請負契約を1億4805万とするもの。
 - 受注者 佐藤建設㈱
- 田野畑村防災まちづくり拠点施設本館建設工事の請負契約に議決を求めるところについて
 - ・工事請負契約を2億5515万円とするもの。
 - 受注者 鉄建建設㈱東北支店。

- 財産の取得に議決を求めるところについて
 - ・災害公営住宅に供する建物を買入れしようとするもの。
 - 取得する財産及び契約の相手方 取得額1億3621万9650円で、木造戸建て住宅7戸及び屋外物置7個。
 - 代表企業(株)熊谷住建 外3社
- 財産の取得に議決を求めるところについて
 - ・災害公営住宅等建設用地に供する土地を買入れようとするもの。
 - 契約の相手方 岩手県土地公社 所在地 田野畑村切牛109番地67ほか 取得面積 2850・76㎡ 取得価格 1792万3729円

田野畑村観光船発着施設の設置及び管理に関する条例

- ・村観光船発着施設の設置及び管理について必要な事項を定めた。
- 田野畑村マレットゴルフ場の設置及び管理に関する条例
 - ・村マレットゴルフ場の設置及び管理について必要な事項を定めた。
- ジャクソン・ベイリー基金条例
 - ・国際交流の推進及び早稲田大学との交流推進に要する経費に資するため、制定するもの。
- 田野畑村税条例の一部を改正する条例
 - ・地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正をするもの。
- 田野畑村課設置条例の一部を改正する条例
 - ・9課を6課とする一部改正について提案されたが否決されました。
- 一般職の給与の一部を改正する条例
 - ・一般職の職員の給与について、国の例に準じるため、所要の改正をするもの。

- 田野畑むらづくり基金条例の一部を改正する条例
 - ・寄付金を財源として行う事業に観光振興に関する事業を加えるための改正をするもの。
- 道理占用料徴収条例の一部を改正する条例
 - ・道路法、道路法施行令及び消費税法の一部改正に伴う、所要の改正をするもの。
- 田野畑村簡易水道等条例の一部を改正する条例
 - ・給水区域の変更及び消費税法の一部改正に伴い、所要の改正をするもの。
- 集落排水処理施設条例の一部を改正する条例
 - ・集落排水処理施設をあらたに設置すること及び消費税法の一部改正に伴う、所要の改正をするもの。
- 田野畑村下水道条例の一部を改正する条例
 - ・消費税法の一部改正に伴う、所要の改正をするもの。
- 平成25年度村一般会計補正予算(第15号)
 - ・60億3840万9千円を減額し、総額を126億7356万9千円とするもの。
- 平成25年度村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
 - ・事業勘定 2008万8千円を

- 減額追加し、総額を6億5577万2千円とするもの。
- ・診療施設勘定 862万9千円を減額し、総額を1億3804万1千円とするもの。
- 平成25年度村簡易水道特別会計補正予算(第5号)
 - ・9億4440万9千円を減額し、総額を2億4445万円とするもの。
- 平成25年度村集落排水特別会計補正予算(第4号)
 - ・4億6745万6千円を減額し、総額を2億6467万5千円とするもの。
- 平成25年度村介護保険特別会計補正予算(第3号)
 - ・保険事業勘定 26万3千円を追加し、総額を4億9628万6千円とするもの。
 - ・介護サービス事業勘定 13万円を減額し、総額を266万4千円とするもの。
- 村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
 - ・10万円を追加し、総額を3169万6千円とするもの。
- 田野畑村副村長の選任に同じ同意を求めるところについて
 - ・菊地昭夫氏（盛岡市）を村副村長として選任することについて提案され、適任と認め選任することとしたもの。

一般質問



宮森 鋭幸 議員

〈質問〉 石原村政がスタートし約半年が経過しようとしているが、新年度に向けた抱負と予算編成についての重点及び新規目玉事業は何か伺いたい。

〈村長〉 東日本大震災、平成の三陸の大津波によって尊い命が失われ、全ての財産を失った喪失感や悲しみは計り知れないものがある。しかし田野畑村の風土と人情が地域を支えていると感じます。村民一人一人の気持ちをしっかりと受け止め、向き合い、村民と手を携えて諸課題を乗り越えていく所存であります。全ては村民のため、村民が主役であることから、村民と心を合わせ、心一つにして、公平性、平等性を堅持しながら村民による村民のための村政運営に徹し、初心を忘れず「新生たのた」づくりを推進してまいります。



島越に建設された観光船発着施設

○田野畑村児童及び生徒医療費給付条例の一部を改正する条例

- ・児童及び生徒の医療費助成の対象に高等学校に在学している者を加えるための改正をするもの。

者の生活再建を最優先とし、東日本大震災田野畑村災害復興計画及び田野畑村総合計画を実施するための事業を厳選し編成しております。

新事業としては、田野畑村政策提言諮問会議の運営、放課後児童クラブの運営事業、三陸沿岸道路田野畑インターチェンジアクセス道路整備事業、避難所、避難道の整備事業などに取り組みこととしています。また、地域づくりのリーディングプロジェクトと位置付けているのが道の駅たのはた再生事業であり、村全ての経済、産業に有機性を持たせるソフト重視の事業として、住民協働型の協働プロジェクト事業として推進して参りたいと考えております。

〈質問〉 東日本大震災から間もなく3年を迎えるが、沿岸地域の土地利用をどのように考えているのか、防潮堤の高さについても地区住民の話題となっているが村長も見聞していると思うが感想を聞きたい。また、東日本大震災の復興計画による復旧・復興事業の推進について進捗状況を伺いたい。

〈村長〉 震災からの復興と被災土地の利活用は一体のものとして認識しております。地権者はもちろんのこと、産業団体や地域住民、漁業者等の意向、産業団体等の事業計

画案などを踏まえつつ、活用する国庫補助の条件等との調整を図りながら、被災土地利用検討協議会や地域との意見交換会などを通じてゾーニングなどによる利活用の方法をまとめ利用を図る努力をしていきたいと考えています。

防潮堤の高さについては、自治会から合意を得られ、事業を進めた経緯もあると認識しています。復興事業の進捗状況は、復興実施計画に掲げた227事業のうち実施済み事業46事業20%、事業に着手し実施中の事業は144事業64%、未実施事業37事業16%となっております。

〈質問〉 田野畑村は三閉伊一揆の発祥地である。全国にさらなる発信を続け、これにちなんだ大型イベントでも企画し誘客対策でも考えてみてはどうか伺いたい。

〈村長〉 これまで150周年、160周年の区切りのある時期に全国的なイベントや講演、ガイドブックの発行等を行っております。26年度は、資料の収集、展示等に力を入れたい。あわせて県内の関係市町で活動している三閉伊一揆を語る会等との連携を密にし、相互の親睦と活動の交流を図りながら、来たるべき記念行事の展開等を検討してまいりたいと考えています。

〈質問〉 震災復旧の到達を踏まえた漁業振興策について、養殖漁業、共同利用船確保、サケの増養殖、定置網漁、漁業従事者の推移はどうなっているのか伺いたい。

〈村長〉 わかめ養殖施設は570台で復旧が完了しています。共同利用漁船については、299隻に対し297隻の納船が完了しています。サケふ化場については、新しいふ化場が昨年9月から稼働し2月下旬から稚魚の放流が始まっており5月上旬までに600万尾を放流の予定です。定置網漁は小型定置が三ヶ統稼働しており、26年からは自営の大型定置一ヶ統、小型定置が一ヶ統稼働する予定です。漁業者数は平成21年は組合員が356人でしたが、現在は300人に減少しています。高齢化や担い手不足による漁業者の減少は大きな課題となっておりますが、6次産業推進による老若男女が生きがいを持ち従事できる環境づくりに配慮し、いまだ復興途上であることからこれが落ち着いてきたら担い手対策や協業化等にも取り組むたいと考えています。

〈質問〉 一次産業における高齢者と担い手対策、及び特産品開発について伺いたい。



佐々木 芳利 委員長

〈質問〉 震災対応の検証結果について説明を伺いたい。

〈村長〉 東日本大震災発生時からの対応や復旧計画の策定、復興交付金事業計画などの経過や内容について、一つ一つ丁寧に村民への説明責任を果たし、理解を深めていただくことが検証にあたりと考えています。その意味では、村長就任以来住民への説明会を重ねて開催し、理解を深めるように説明責任に努めてきたところであり、その結果として現行の計画等を認めていただけると認識しています。

〈質問〉 産業振興について、6次産業化推進の具体策を伺いたい。

〈村長〉 国は、農山漁村の所得や雇用の増大を図るため地域資産を生かした6次産業化、農商工連携、地産地消の取り組みを支援する施策を打ち出しています。村においては、特に2次産業が弱い状況であり、第三セクター等の団体や意欲ある農林水産業者また潜在的な取り組みを掘り起こしながら、国庫補助事業や民間の資金援助を積極的に活用し、6次産業化

〈村長〉 全国的な問題であります。やはり所得が伴い、儲かる農林漁業であつてこそ、なりわいの継続、担い手対策になるものと考えます。26年度からは、これまでの事業に加え産地化、ブランド化、高収入につながる施策を講じるとともに新規就農者対策を拡充します。村の特産品開発ですが、村公社のみならず漁協女性部など6次産業の推進を図って参ります。具体的には、主要作物ブランド化の推進、6次産業推進事業、優良肉牛・乳牛生産支援事業等です。加えて民間企業であるキリン絆プロジェクト等の支援による6次化を推進するものです。

討 論

予算特別委員会でも審議した平成26年度予算等について、賛成の立場から宮森鋭幸議員、菊地大議員の討論、反対の立場から佐々木功夫議員の討論がありました。

〈反対〉 佐々木功夫議員

今回提案されている課設置条例の一部を改正する条例ですが、現在の課を減らし編成することで、大震災からの復興業務の加速、

などを支援する考えです。26年度におきましては、先進地視察やセミナー参加などにより6次産業化に向けての機運の醸成を図るほか、本村における6次産業の先駆者である漁協女性部の活動を初めに支援したいと考えています。

〈質問〉 待機児童の解消策について伺いたい。

〈村長〉 現行施設である若桐保育園の人的体制を整え入園いただくことが最も有効な対策と考えています。新年度は社会福祉協議会で複数の新卒者の採用により受け入れ態勢が整い、現時点では待機児童は発生しない見込みです。しかし、転入や家事事情の変容などで入所希望者が増えることも視野に入れ、新年度においては家庭的保育事業の実施希望者に対する資格取得、施設改修等の支援策を講じる予算案を上程したところです。

加えて恒久的対策として、村育英奨学金貸付制度において保育士を位置づけることを村教育委員会に指示したところです。



中村 勝明 議員

〈質問〉 新年度の人事機構をどう

併せて事務の効率化を図るとのことであるが、私はむしろ復興には遅れが生じると思われる。また復興関係課もなくすることであるが、復興の兆しが見えてきたばかりの時期での課再編成は復興事業が後退となることから、議員各位のご賛同を願うこの議案に反対するものです。

〈賛成〉 菊地大議員

26年度予算は昨年が続いている大型予算となりその多くが震災関連事業であり交付金事業数も多い予算編成であります。震災からの早期復興、健全な財政運営と村民福祉の向上をめざし職員一丸となつて取り組むという村長の施政方針にも同感であります。

今回の予算により、村の未来に希望が持て住みよい村づくりに向けて躍進することを当局に求めて提案された予算案等について賛成するものです。

〈賛成〉 宮森鋭幸議員

26年度予算は多くの震災復興関係の予算が計上されており、この事業をスピード感をもって推進し全力で予算執行にあたっていただくことが、村民の安心安全な村づくりとなり、村民の安心につながるっていくことからこの予算案等について賛成するものです。



まさひろ
佐藤 昌弘さん(40)＝浜岩泉＝

★仕事は？

行政書士と、インターネットを使った企画やホームページの制作運営などを手がける企業を自ら立ち上げました。

主に行政書士として文書作成や行政への手続き、各種補助金等の申請のお手伝いなどしています。

★今、頑張っていることは？

起業したばかりなので軌道に乗せるために仕事に集中しています。特に仕事分野を広げるため、スマートフォン用アプリの企画・制作、インターネットショップの運営サポートなどを頑張っています。

★休日は何をしていますか？

風景写真を撮るのが好きなので、車で遠くに出かけて気分転換しています。一緒に出かけてくれる女性を募集中です(笑)

★最後に一言お願いします！

今は村外の仕事が多く、会社を不在にしていることが多いですが、村の皆さんのお手伝いができればと思っています。

お気軽に声を掛けていただければ幸いです。

わが家の
アイドル



さ
渡部 沙羅ちゃん(2歳1カ月)
泰成さん・悠子さん＝真木沢＝

お母さんからのひとこと

イチゴとトウモロコシが大好き。甘えん坊さんだけど、何かに夢中になるとお母さんの話も聞こえないくらいの集中力を発揮します(笑)

優しくて誰からも愛される人に育ってね。



■編集ごぼれ話

学習塾のテレビCM「YDK(やれば・できる・子)のうた」をご存じですか? ▼嫌だ、できない、大変だ...と思っ
ていると、できることもでき
なくなるので、自分をYDO
(やれば・できる・大人)だ
と思ひ込み、半ベソで初めて
の広報を作成しましたがいか
がでしたか ▼記事の中で人口
減少や被災土地の活用など課
題をあげましたが、田野畑村
はYDM(やれば・できる・村)
だと信じて打開策や新しいこ
とに挑戦したいですね ▼挑
戦して失敗することを恐れるよ
り、挑戦しないで寂しい過疎
地にすることを恐れたいです
(中学校入学式の影響...) ▼
広報クイズの応募が低調なの
で、人気の3択問題とし、当
選者を1名に、その分景品を
今までよりプチ豪華にしてみ
ようと思ひます。ぜひ感想を
添えてご応募ください ▼広
報たのはた、今月から政策推
進課の大澤が担当します(健)



村内にニホンジカが多数出没。農作物の食害に注意しましょう(写真:菅達)